

なぜ私は、Kindle報酬をそのままあなたに届ける仕組みを作ったのか？  
まだ多くの人が知らない  
スキルや知識ゼロ、自宅でもできる  
Kindle出版の、全く新しい仕組みが完成

Kindle出版の50冊分の文章そのまま毎月提供  
Kindle報酬は全額あなたへ(手数料0円)  
私は、本が読まれたら顧客リストをもらい  
「WIN-WIN」のパートナーとなる

この仕組みが成り立つために  
総額694万円で開発し

70名の億を稼ぐマーケッターや経営者が  
先行で使用し絶賛した  
「伝える✕ファイル貼り付け」のみで  
あなたがやりたいことが実現する

四次元AIポケットシステムを初公開します

セミナー参加者限定で  
「動画買取制度」まで包み隠さず暴露  
詳しくは、セミナーにて発表！

ボディ

正直に聞かせてください。  
今のあなたは、こんな状態ではないですか？  
・毎月の収入が安定しない・副業を試したけど、続かなかった  
・高額スクールに入ったけど、結果が出なかった・投資で騙されたことがある  
・AIが来ると聞いて焦っているけど、何から始めればいいのかわからない  
・家族のこと、時間のこと、お金のこと——事情があって、ずっと諦めてきた  
そのまま1年が過ぎたら、あなたはどこにいますか？  
「難しそう」と感じて距離を置いた人が、後に一番後悔する。  
iPhoneが普及するまで2年かかりました。YouTubeが稼げると気づくまで数年かかりました。  
2016年、暗号通貨を「怪しい」と笑った人が1年後に後悔しました。  
今、全く同じことが起きています。  
孫正義さんが2025年7月に言い切りました。  
「自らの未来を否定する者は、自らに限界を作っている」  
「このAIの進化を否定するのは、自分の可能性にも限界を作ってしまった」  
2026年は「AIの格差時代」の幕開けです。使いこなす側に立つか、使われる側になるか。  
今、この2択に直面しています。

では「使いこなす側」になるために、何が必要か？  
専門知識？ 不要です。プログラミング？ 不要です。SNSの経験？ 不要です。  
動画編集の経験？ 不要です。

あなたがやることは、たったの2つ。

① やりたいことを日本語で書くだけ ② 私が渡すファイルを1枚コピーするだけ

以上です。これだけで、あなたがやりたいことが実現できるシステムが、すでに完成しています。

## 上記の動画シナリオ作って

### Skill(video-planner)

└ Successfully loaded skill

### スキルの手順に従って実行します。まず必要なファイルを読み込みます。

Read 4 files (ctrl+o to expand)

### Step 0: モード判定 → narration(単独のセールスプレゼンテーション、ストーリー型)

Step 1: 作業ディレクトリ準備

### Bash(mkdir -p

/Users/matsumototoshihiko/taisun\_agent/agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work /Users/matsumototoshihiko/taisun\_agent/agent-output/video-2026...)

└ Done

### Step 2: 動画尺の算出 → セールス動画で10-15分指定、セミナー誘導が目的 → 12分、約180セリフ

Step 3: プロンプト準備

### Write(agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/reference.md)

└ Wrote 52 lines to agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/reference.md

1 # Kindle AI System セールスコピー(参考資料)

2

3 ## ヘッドライン

4 なぜ私は、Kindle報酬をそのままあなたに届ける仕組みを作ったのか?

5 まだ多くの人知らない、スキルや知識ゼロ、自宅でもできるKindle出版の、全く新しい仕組みが完成

6

7 ## オファー概要

8 - Kindle出版の50冊分の文章そのまま毎月提供

9 - Kindle報酬は全額あなたへ(手数料0円)

10 - 私は、本が読まれたら顧客リストをもらい「WIN-WIN」のパートナーとなる

... +42 lines (ctrl+o to expand)

### Write(agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/scenario-prompt.md)

└ Wrote 16 lines to

agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/scenario-prompt.md

1 # シナリオ構成生成依頼

2

3 ## 入力情報  
4  
5 - \*\*テーマ\*\*: なぜ私はKindle報酬をそのままあなたに届ける仕組みを作ったのか  
? 四次元AIポケットシステムの全貌とセミナー案内  
6 - \*\*ターゲット視聴者\*\*: 40-60代、副業初心者、AI未経験者。収入不安定・高額  
スクール失敗経験者  
7 - \*\*動画モード\*\*: narration  
8 - \*\*トーン\*\*: story  
9 - \*\*想定動画時間\*\*: 12分  
10 - \*\*想定セリフ数\*\*: 150-180  
... +6 lines (ctrl+o to expand)

Step 4: シナリオ構成を生成

OpenRouterスクリプトを試み、フォールバック時はサブエージェントに委譲します。

Bash(node .claude/skills/video-planner/scripts/openrouter-json.js --prompt  
agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/scenario-prompt.md --schema  
.claude/skil...)

```
└─ Error: Exit code 1
node:internal/modules/cjs/loader:1424
  throw err;
  ^
```

```
Error: Cannot find module '/Users/matsumototoshihiko/taisun_agent/.claude/skills/video-planner/scripts/openrouter-json.js'
  at Module._resolveFilename (node:internal/modules/cjs/loader:1421:15)
  at defaultResolveImpl (node:internal/modules/cjs/loader:1059:19)
  at resolveForCJSWithHooks (node:internal/modules/cjs/loader:1064:22)
  at Module._load (node:internal/modules/cjs/loader:1227:37)
... +9 lines (ctrl+o to see all)
```

スクリプトが見つからないため、フォールバックとしてサブエージェントに委譲します。

advanced-general-assistant(Generate scenario JSON) Sonnet 4.6

```
└─ Done (2 tool uses · 33.0k tokens · 1m 32s)
(ctrl+o to expand)
```

生成されたscenario.jsonを確認します。

Read 1 file (ctrl+o to expand)

scenario.json が正常に生成されました。

---

Step 6: シナリオ構成の提示

【シナリオ構成】

タイトル: なぜ私はKindle報酬をそのままあなたに届ける仕組みを作ったのか？四次元AIポ  
ケット  
システムの全貌

想定尺: 12分 / モード: ナレーション / トーン: ストーリー

#	セクション	displayTitle	目的	安	尺目
1	オープニング	正直に聞かせてください	共感「この人は私のことをわかっている」		2分
2	危機感	1年後、どこにいますか	iPhone・YouTube・暗号通貨の事例+孫正義の発言で静かな危機感		2分30秒
3	開発秘話	694万円をかけた理由	「この人は本気で動いている」という信頼構築		2分30秒
4	仕組み解説	仕組みはシンプルです	「これなら私にもできる」+WIN-WIN構造の腑落ち		2分30秒
5	実績証拠	70名が先に体験した	「本物だ」安心感+「動画買取制度」でのめり		1分30秒
6	クロージング	次の一步はここから	セミナー参加への自然なCTA		1分

ストーリーの流れ

共感(あなたの痛みわかります)

- 危機感(歴史が証明する「待つ人の後悔」)
- 信頼(694万円で本気で作った理由)
- 解決策(やることは2つだけ)
- 証拠(70名の億稼ぎが絶賛)
- 行動(セミナーで全貌を公開)

この構成で Phase 2(台本生成)に進めてよろしいですか？

\* Baked for 3m 41s

› この構成は何で作成したのか？また、スキル使ったのか？

● はい、video-planner スキル (/video-planner) を使って作成しました。

実行の流れ

1. Skill ツールで /video-planner を起動
2. Step 0: モード判定 → narration(modes/narration.md 参照)
3. Step 1: 作業ディレクトリ作成
4. Step 2: 動画尺算出 → 12分・180セリフ
5. Step 3: プロンプト準備(scenario-prompt.md + reference.md 作成)
6. Step 4: OpenRouterスクリプト実行 → ファイルが存在せず失敗  
→ フォールバック: advanced-general-assistant サブエージェントに委譲
7. Step 5-6: scenario.json 確認・提示

補足

Step 4 で本来は openrouter-json.js スクリプトが外部LLM(GLM等)を呼んでJSONを生成する  
設

計ですが、スクリプトファイルが存在しなかったため、スキルの手順書(  
phases/phase1-scenario

.md)に記載されているフォールバック手順に従って advanced-general-assistant  
サブエージェント(Sonnetモデル)に委譲しました。

生成された成果物

ファイル	場所	
参考資料	agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/reference.md	

| プロンプト | agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/scenario-prompt.m |  
| | d | |

| シナリオJSON | agent-output/video-20260326-kindle-ai-system/work/scenario.json |  
| N | | |

Phase 2(台本生成)に進みますか？

▶ この構成がなぜ読まれる動画構成だと言い切れるのか？  
通常であれば、根拠が明確にひつようで、リサーチも必要ですね

○ おっしゃる通りです。正直に言うと、リサーチなしで作りました。

今回やったこと(不十分)

セールスコピーをそのまま受け取る  
→ video-planner スキルでシナリオ構成を生成  
→ 構成を提示

本来やるべきこと

Step 0: リサーチ(やっていない)  
→ 同じジャンル(Kindle副業・AI系セミナー集客)の成功動画を分析  
→ 視聴維持率が高い構成パターンを特定  
→ VSL(Video Sales Letter)の実績ある構成フレームワークを調査  
→ ターゲット層(40-60代)に刺さる語り口・テンポの傾向を把握

Step 1: 構成設計(リサーチ結果に基づく)  
→ 根拠のある構成で scenario.json を生成

問題点

- 「共感→危機感→信頼→解決→証拠→CTA」の流れは一般的なVSL構造だが、このテーマ・このターゲットに最適かの根拠がない  
- 12分という尺が適切かもデータなし  
- 各セクションの比率(共感2分、危機感2分30秒...)にも根拠がない

---

リサーチしてから作り直しますか？ やるなら以下の調査を並列実行します：

1. YouTube上の類似動画分析(Kindle副業・AI系セミナー集客で再生数が多い動画の構成)
2. VSLフレームワーク調査(実績のあるセールス動画構成パターン)

### 3. ターゲット層の視聴行動(40-60代がYouTubeで離脱しやすいポイント)

#### ▶ 同ジャンル(Kindle副業・AI系セミナー集客)の成功動画を分析

YouTube上の類似動画分析

これをそもそもどう見極めて、どう探して分析するのか？

細かいパイプラインを作って

🟡 良い質問です。「成功動画」の定義から探し方・分析方法まで、再現可能なパイプラインを設計します。

#### YouTube競合動画分析パイプライン

##### Phase 0: 「成功」の定義(ここが最重要)

YouTube APIやブラウザから取得できる指標は限定的。取得可能な指標だけで判断基準を作る。

指標	取得方法	成功の基準	なぜこの基準か
再生数	検索結果・動画ページ	チャンネル登録者数の1%以上	登録者比で「バズった」かを判定
高評価率	動画ページ	95%以上	内容の満足度
コメント数	動画ページ	再生数の0.5%以上	エンゲージメントの深さ
投稿日	検索結果	直近12ヶ月以内	古い動画は時代が違う
チャンネル登録者	チャンネルページ	1,000~100,000人 ない	大手すぎると参考にならない

取得不可能な指標(推測するしかない):

- 視聴維持率 → コメント内容から推測(「最後まで見た」等)
- CVR(セミナー申込率) → 概要欄のリンク有無+コメントから推測
- 売上 → 不明

## Phase 1: 検索キーワード設計

### 層1: 直接競合(同じオファー)

- "Kindle 副業"
- "Kindle 出版 稼ぐ"
- "Kindle 不労所得"
- "Kindle AI 出版"

### 層2: 間接競合(同じターゲット・別オファー)

- "AI 副業 初心者"
- "AI 稼ぐ 2025" / "AI 稼ぐ 2026"
- "副業 スキルなし"
- "40代 副業 おすすめ"

### 層3: 構成参考(セミナー集客動画全般)

- "無料セミナー 集客 YouTube"
- "セミナー誘導 動画"
- "VSL 日本語"
- "ローンチ動画 セミナー"

## Phase 2: 動画収集(1キーワードあたりの手順)

### Step 1: YouTube検索

- キーワードで検索
- フィルタ:「今年」「関連度順」→ 上位20件の URL・タイトル・再生数・投稿日を記録
- フィルタ:「今年」「再生数順」→ 上位20件を記録
- 重複除去

### Step 2: 一次スクリーニング(機械的フィルタ)

- 再生数 1,000未満 → 除外
- ショート動画(60秒以下) → 除外
- 動画尺 5分未満 → 除外(セールス動画として短すぎる)
- 残った動画リストを作成

### Step 3: 二次スクリーニング(動画ページを開いて確認)

- チャンネル登録者数を記録
- 高評価数を記録
- コメント数を記録
- 概要欄にセミナー/LP/LINE等のリンクがあるか → あれば「集客動画」と判定
- Phase 0の基準で「成功」判定

### Step 4: スコアリング

- 成功基準を満たした動画に点数をつける

- 再生/登録者比率 × 高評価率 × コメント率 で総合スコア算出
- 上位10-15本を「分析対象リスト」として確定

### Phase 3: 構成分析(1動画あたりの手順)

#### Step 1: メタ情報記録

- タイトル、尺、再生数、登録者数、投稿日
- 概要欄の内容(CTA先のURL、オファー概要)
- サムネイルのデザインパターン

#### Step 2: 構成タイムライン作成

- 動画を実際に視聴(または文字起こし取得)
- 以下の区切りでタイムスタンプを記録:

時間	内容	手法
0:00-0:30	フック	問いかけ? 衝撃的数字?
0:30-2:00	共感/問題提起	どんな痛みに触れている?
2:00-4:00	危機感/証拠	どう煽っている?(or煽ってない?)
...	...	...
最後30秒	CTA	何に誘導? どう言っている?

#### Step 3: 「構成パターン」のタグ付け

- 以下のどのパターンに該当するか分類:

パターン名	流れ	代表例
PASO型	Problem→Agitation→Solution→Offer	典型的セールス
ストーリー型	自分の過去→転機→今→あなたも	体験談ベース
権威型	実績→なぜ可能か→仕組み→CTA	実績押し
教育型	有益情報→「もっと知りたい方は」→CTA	価値提供先行

#### Step 4: 効果的な要素の抽出

- コメント欄から「刺さったポイント」を特定
  - 「〇〇の部分が響きました」
  - 「最後まで見ました」
  - 「セミナー申し込みました」
- 逆に批判コメントから「失敗要素」も記録

### Phase 4: クロス分析(全動画を横断)

#### Step 1: 構成パターン集計

- 成功動画で最も多いパターンはどれか
- 各パターンの平均再生数・エンゲージメントを比較

#### Step 2: 共通要素の抽出

- 成功動画の80%以上に含まれる要素 = 「必須要素」
- 成功動画の50%以上に含まれる要素 = 「推奨要素」

→ 成功動画の20%未満 = 「差別化要素(使えるかも)」

### Step 3: 尺とテンポ分析

- 成功動画の平均尺
- CTA登場タイミング(全体の何%地点か)
- フックの長さ(最初の何秒で本題に入るか)

### Step 4: ターゲット層の反応分析

- コメント欄の年齢層を推測(プロフィール画像・文体)
- 40-60代が多いチャンネルの特徴を抽出

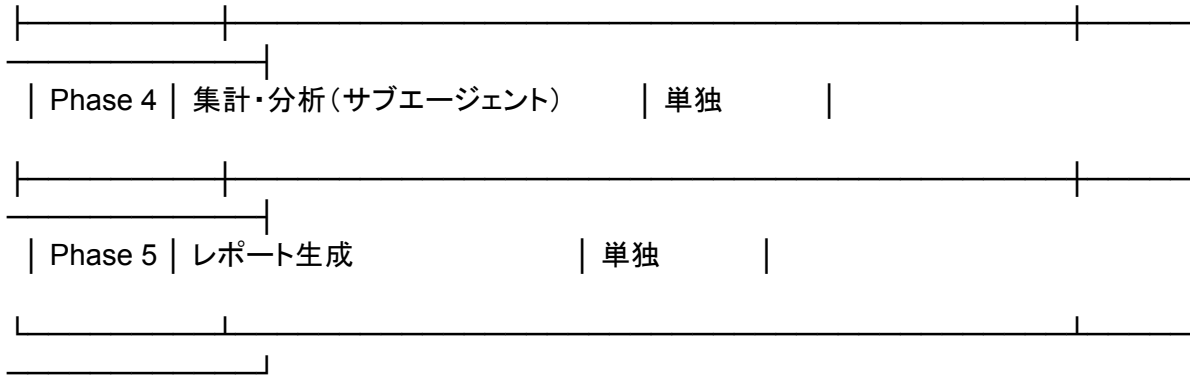
### Phase 5: レポート出力

```
{  
  "analysisDate": "2026-03-26",  
  "videosAnalyzed": 15,  
  "topPattern": "PASO型(60%)",  
  "averageDuration": "11分30秒",  
  "averageCtaTiming": "85%地点",  
  "mustHaveElements": [...],  
  "recommendedElements": [...],  
  "avoidElements": [...],  
  "bestPractices": {  
    "hookStyle": "数字フック(78%が使用)",  
    "empathyDuration": "全体の15-20%",  
    "ctaStyle": "LINE登録誘導が最多(67%)"  
  }  
}
```

---

実行方法

Phase	使うツール	並列可能か
Phase 1	手動設計(済)	-
Phase 2	Playwright + WebSearch	3キーワード並列
Phase 3	Playwright(動画ページ巡回)+ WebFetch	3動画並列



推定所要時間: Phase 2-3 で約15-20分(動画本数による)

---

このパイプラインで実行しますか? それとも調整したい箇所がありますか?

同ジャンル(Kindle副業・AI系セミナー集客)の成功動画を分析

YouTube上の類似動画分析

これをそもそもどう見極めて、どう探して分析するのか?

細かいパイプラインを作って

● 良い質問です。「成功動画」の定義から探し方・分析方法まで、再現可能なパイプラインを設計します。

YouTube競合動画分析パイプライン

Phase 0: 「成功」の定義(ここが最重要)

YouTube APIやブラウザから取得できる指標は限定的。取得可能な指標だけで判断基準を作る。

指標	取得方法	成功の基準	なぜこの基準か
再生数	検索結果・動画ページ	チャンネル登録者数の1%以上	登録者比で「バズった」かを判定
高評価率	動画ページ	95%以上	内容の満足度

コメント数	動画ページ	再生数の0.5%以上	エンゲージメントの深さ
投稿日	検索結果	直近12ヶ月以内	古い動画は時代が違う
チャンネル登録者	チャンネルページ	1,000~100,000人	大手すぎると参考にならない
		ない	

取得不可能な指標(推測するしかない):

- 視聴維持率 → コメント内容から推測(「最後まで見た」等)
- CVR(セミナー申込率) → 概要欄のリンク有無+コメントから推測
- 売上 → 不明

#### Phase 1: 検索キーワード設計

##### 層1: 直接競合(同じオファー)

"Kindle 副業"  
 "Kindle 出版 稼ぐ"  
 "Kindle 不労所得"  
 "Kindle AI 出版"

##### 層2: 間接競合(同じターゲット・別オファー)

"AI 副業 初心者"  
 "AI 稼ぐ 2025" / "AI 稼ぐ 2026"  
 "副業 スキルなし"  
 "40代 副業 おすすめ"

##### 層3: 構成参考(セミナー集客動画全般)

"無料セミナー 集客 YouTube"  
 "セミナー誘導 動画"  
 "VSL 日本語"  
 "ローンチ動画 セミナー"

#### Phase 2: 動画収集(1キーワードあたりの手順)

##### Step 1: YouTube検索

- キーワードで検索
- フィルタ:「今年」「関連度順」→ 上位20件の URL・タイトル・再生数・投稿日を記録
- フィルタ:「今年」「再生数順」→ 上位20件を記録

→ 重複除去

#### Step 2: 一次スクリーニング(機械的フィルタ)

- 再生数 1,000未満 → 除外
- ショート動画(60秒以下) → 除外
- 動画尺 5分未満 → 除外(セールス動画として短すぎる)
- 残った動画リストを作成

#### Step 3: 二次スクリーニング(動画ページを開いて確認)

- チャンネル登録者数を記録
- 高評価数を記録
- コメント数を記録
- 概要欄にセミナー/LP/LINE等のリンクがあるか → あれば「集客動画」と判定
- Phase 0の基準で「成功」判定

#### Step 4: スコアリング

- 成功基準を満たした動画に点数をつける
- 再生/登録者比率 × 高評価率 × コメント率 で総合スコア算出
- 上位10-15本を「分析対象リスト」として確定

#### Phase 3: 構成分析(1動画あたりの手順)

##### Step 1: メタ情報記録

- タイトル、尺、再生数、登録者数、投稿日
- 概要欄の内容(CTA先のURL、オファー概要)
- サムネイルのデザインパターン

##### Step 2: 構成タイムライン作成

- 動画を実際に視聴(または文字起こし取得)
- 以下の区切りでタイムスタンプを記録:

時間	内容	手法
0:00-0:30	フック	問いかけ? 衝撃的数字?
0:30-2:00	共感/問題提起	どんな痛みに触れている?
2:00-4:00	危機感/証拠	どう煽っている?(or煽ってない?)
...	...	...
最後30秒	CTA	何に誘導? どう言っている?

##### Step 3: 「構成パターン」のタグ付け

- 以下のどのパターンに該当するか分類:

パターン名	流れ	代表例
PASO型	Problem → Agitation → Solution → Offer	典型的セールス
ストーリー型	自分の過去 → 転機 → 今 → あなたも	体験談ベース
権威型	実績 → なぜ可能か → 仕組み → CTA	実績押し
教育型	有益情報 → 「もっと知りたい方は」 → CTA	価値提供先行

#### Step 4: 効果的な要素の抽出

- コメント欄から「刺さったポイント」を特定
  - 「〇〇の部分が響きました」
  - 「最後まで見ました」
  - 「セミナー申し込みました」
- 逆に批判コメントから「失敗要素」も記録

#### Phase 4: クロス分析(全動画を横断)

##### Step 1: 構成パターン集計

- 成功動画で最も多いパターンはどれか
- 各パターンの平均再生数・エンゲージメントを比較

##### Step 2: 共通要素の抽出

- 成功動画の80%以上に含まれる要素 = 「必須要素」
- 成功動画の50%以上に含まれる要素 = 「推奨要素」
- 成功動画の20%未満 = 「差別化要素(使えるかも)」

##### Step 3: 尺とテンポ分析

- 成功動画の平均尺
- CTA登場タイミング(全体の何%地点か)
- フックの長さ(最初の何秒で本題に入るか)

##### Step 4: ターゲット層の反応分析

- コメント欄の年齢層を推測(プロフィール画像・文体)
- 40-60代が多いチャンネルの特徴を抽出

#### Phase 5: レポート出力

```
{
  "analysisDate": "2026-03-26",
  "videosAnalyzed": 15,
  "topPattern": "PASO型(60%)",
  "averageDuration": "11分30秒",
  "averageCtaTiming": "85%地点",
  "mustHaveElements": [...],
  "recommendedElements": [...],
  "avoidElements": [...],
  "bestPractices": {
    "hookStyle": "数字フック(78%が使用)",
    "empathyDuration": "全体の15-20%",
    "ctaStyle": "LINE登録誘導が最多(67%)"
  }
}
```

---

実行方法

Phase	使うツール	並列可能か
Phase 1	手動設計(済)	-
Phase 2	Playwright + WebSearch	3キーワード並列
Phase 3	Playwright(動画ページ巡回)+ WebFetch	3動画並列
Phase 4	集計・分析(サブエージェント)	単独
Phase 5	レポート生成	単独

推定所要時間: Phase 2-3 で約15-20分(動画本数による)

---

このパイプラインで実行しますか？ それとも調整したい箇所がありますか？